



令和4年度インド国モデルファーム事業
進捗状況報告

2022年9月9日

八千代エンジニアリング株式会社
Sagri Bengaluru Private Limited

1. 今年度の栽培計画

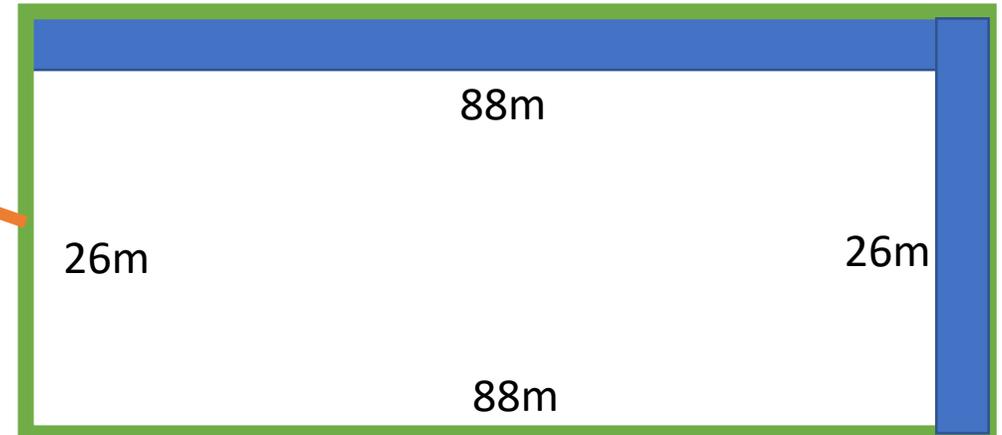
- アナンドの実証圃場は、アーメダバード市内から車で1.5~2時間程度
- 2区画ある圃場を使い、今年は5品目を栽培



圃場①



圃場②



1. 今年度の栽培計画

● 栽培品目・スケジュール

作物名	カリフラワー	トマト	大根	かぼちゃ	スイカ
品種数	1品種	4品種	1品種	1品種	1品種
圃場	②	①	②	②	②
播種	9月	10月	12月	12月	12月
定植	10月	11月	-	-	-
収穫	11月	1月	1月	1月	2月

- ✓ カリフラワー、トマトはナーサリーで播種して、育苗後、定植
- ✓ 大根、かぼちゃ、スイカは直に播種

- ✓ 各社持ち込み資材の適用品目やスケジュールについて、ご担当者さまと調整を開始
- ✓ 引き続きのご協力、よろしくお願い申し上げます

1. 今年度の栽培計画

● 栽培品種のご紹介



3201



サンチェリー



ホワイトクリスタル



2022



Bhima

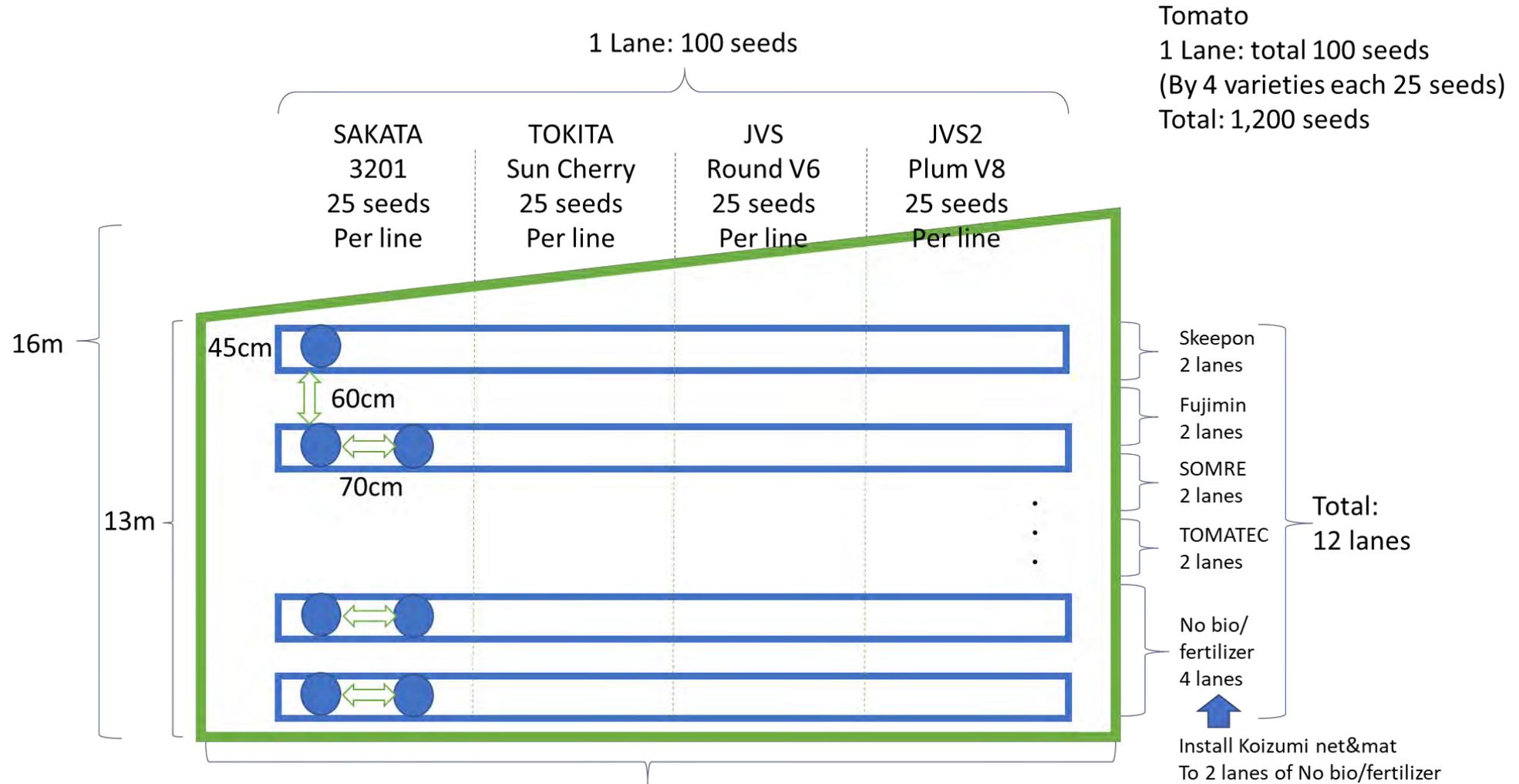
1. 今年度の栽培計画

● 栽培品種のご紹介

作物名	提供	品種	特徴
カリフラワー	SAKATA	ホワイトクリスタル	雨に強く、適用力が高い。
トマト	TOKITA	サンチェリー	インド向けに改良された日本由来の品種（チェリートマト）で、甘い。
	SAKATA	3201	酸味が強い。分厚い皮に覆われており、輸送の衝撃に対して強い。
	JVS	Round型V6	赤の色づきがよく、果肉感がある。
	JVS	Plum型V8	酸味があり、オレンジと赤の中間色で果皮が薄い品種。
大根	TOKITA	2022	インド向けに改良された日本由来の品種で、まっすぐに育つ傾向にある。
カボチャ	SAKATA	Bhima	雨に強く、適用力が強い。
スイカ	ローカル	※品種選定中	3か月で生育する小型種を調達予定

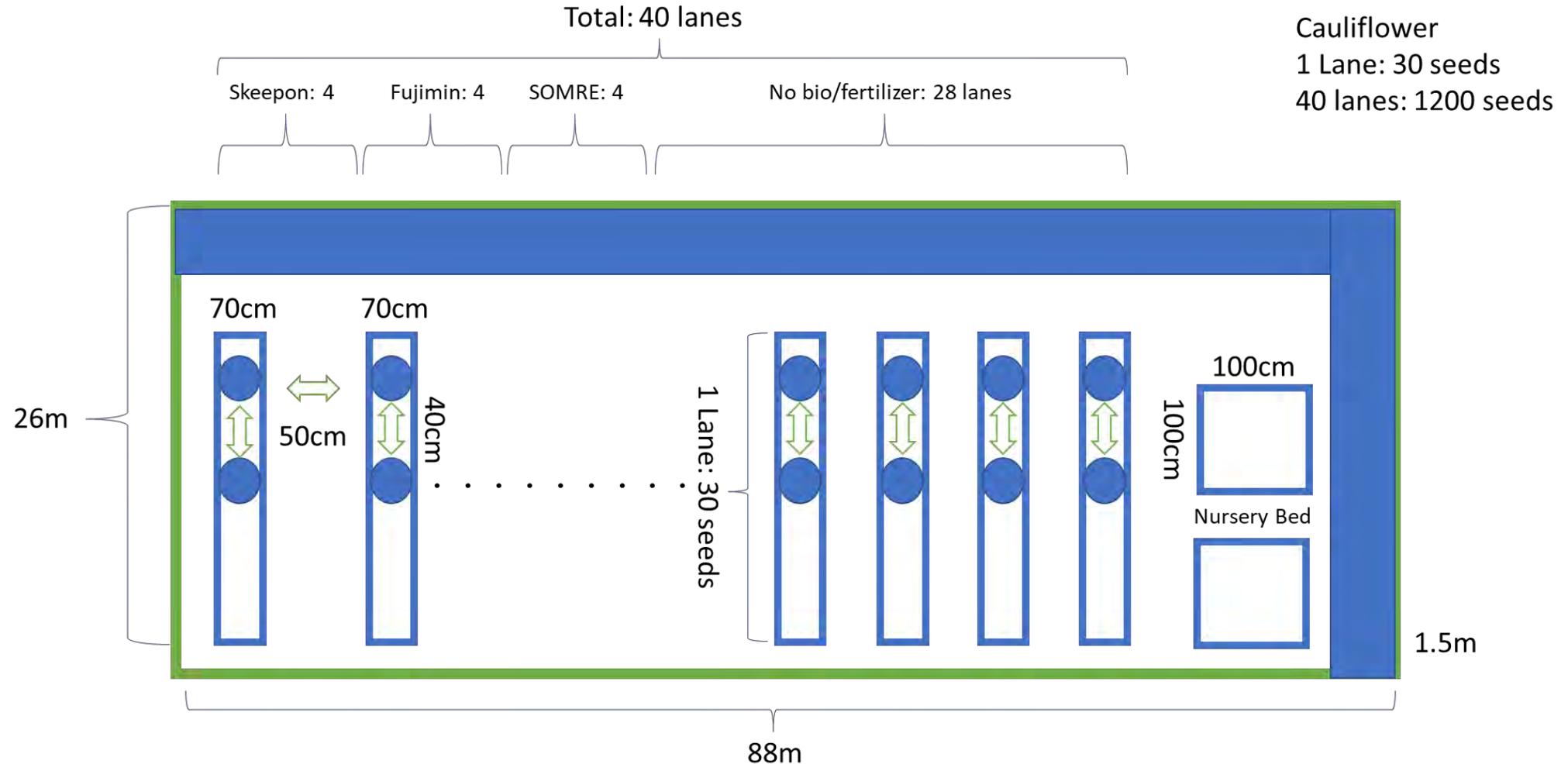
1. 今年度の栽培計画

● ① 圃場【トマト】 圃場デザイン



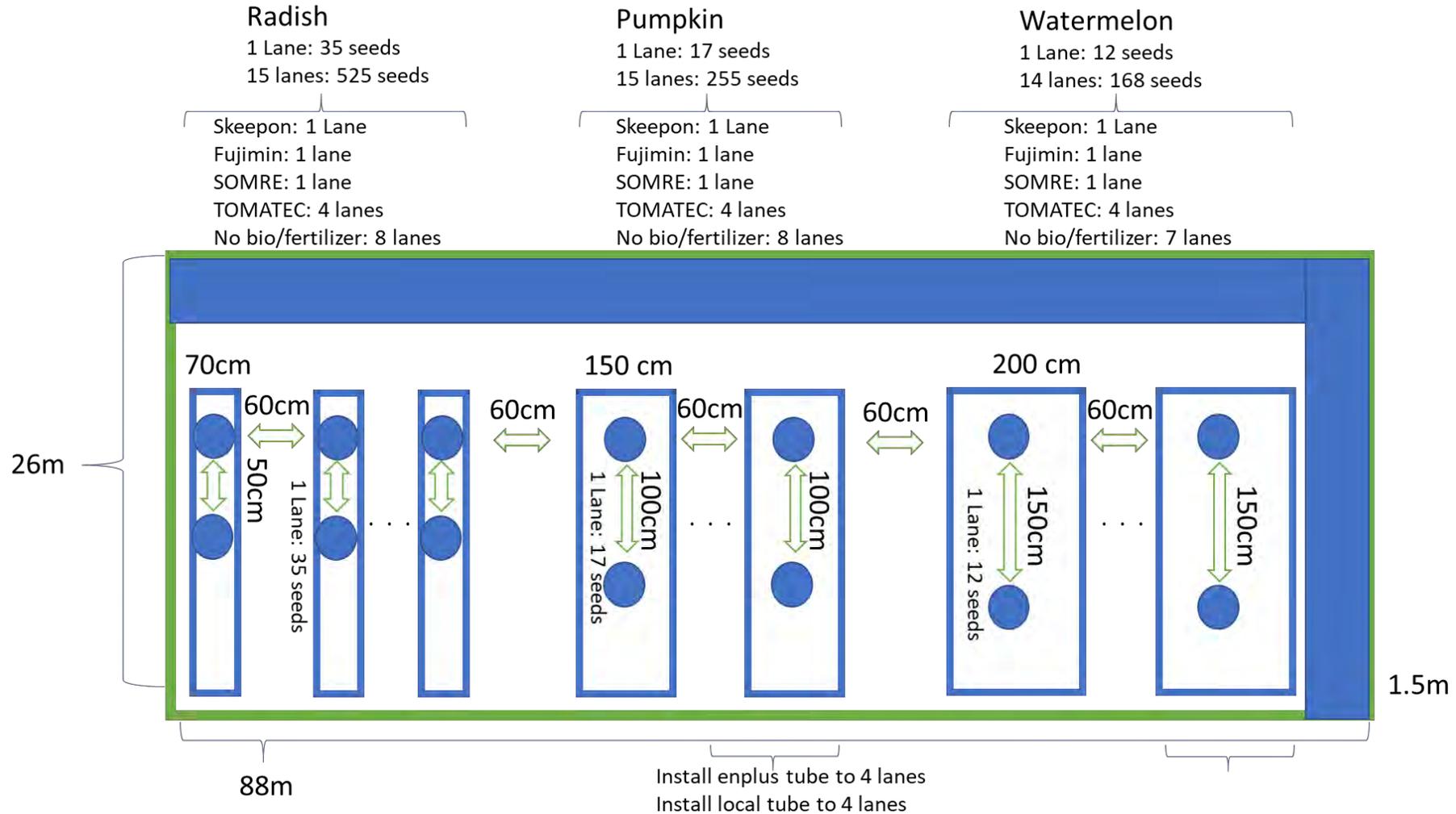
1. 今年度の栽培計画

● ②圃場【カリフラワー】圃場デザイン



1. 今年度の栽培計画

● ②圃場【大根、カボチャ、スイカ】圃場デザイン



2. 今年度の活動開始

- 栽培品目の検討や種子選定、調達を経て、最初に栽培するカリフラワーの播種を開始しました



3. 流通・販売計画の策定

- 今年度は収穫後の流通・販売面での実証を目指しています
- 以下のような現地業者と販売に向けた交渉を継続中



3. 流通・販売計画の策定

- (参考) 前年度の収穫量とその販売データ

Jmethod -3 Harvest & Sales Report				
Crop Name	Harvested	Sales (Kg)	Amount (INR)	Loss (Kg)
Okra	119.85	121.90	3,433	-2.05
Chilly	84.69	84.83	1,194	-0.14
Brinjal	2,145.26	2,145.90	34,867	-0.64
Cucumber	54.18	38.90	1,227	15.28
Cabbage	851.90	851.90	8,716	0.00
Tomato	3,198.30	2,992.25	77,882	206.05

4. ウェビナーのご案内

- インドへの進出・事業化に当たり有益な情報提供を目指して、第一回ウェビナーを開催します
- 参画企業さまのみを対象とした小規模セミナーですので、奮ってご参加ください
- 日時確定後、改めてみなさまへ案内させていただきます

記

日時：10月11～週で調整中

(第一部)

ウェビナー： インド農業市場・ビジネス概況 (仮)

講演者：ジェトロニューデリー事務所 酒井氏

(第二部)

ウェビナー： インドにおけるビジネスチャネル立案方式ー地場のスタートアップから学ぶ手法 (仮)

講演者：Hoshitry Impact 代表パートナー 阪口氏